

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会
メディカルチェックおよび使用薬物調査における個人情報の取扱いについて

●個人情報

①氏名、住所、生年月日、性別等、本人自身に関する情報、②メディカルチェックにより得られる問診、検査結果、撮影X線フィルム等の検査情報、精密検査等により得られる情報、③使用薬物調査に関する書類に記載された使用薬物等に関する情報をいいます。

●個人情報の利用目的

メディカルチェックおよび使用薬物調査における日本障がい者スポーツ協会(以下JPSAという)に提出された磁気媒体を含む書類、個人の氏名が特定・想起される個人情報およびその内容は、日本パラリンピック委員会(以下JPCという)が派遣する総合国際大会への参加および選手が所属する競技団体が実施する強化活動への参加にあたっての健康状態の確認およびアンチ・ドーピング指導のほか、JPC医・科学・情報サポートに利用します。

●集約データ等の利用

- 1 メディカルチェックおよび使用薬物調査における個人情報を統計的に集約したデータや抽象化した情報(以下「集約データ等」という。)および症例紹介等は、氏名が特定されない範囲にて、JPSA 医学委員会または科学委員会とJPC医・科学・情報サポートスタッフが障がい者スポーツの普及・強化を目的に行う研究・発表にて利用する場合に、JPSA 医学委員会委員長または科学委員会委員長および JPC 事務局長の承認を得て利用します。
- 2 大会派遣・強化活動の助成元であるスポーツ庁、独立行政法人日本スポーツ振興センター、および大会派遣等で連携が必要な公益財団法人日本オリンピック委員会、および障がい者スポーツの普及・強化で連携が必要な公益財団法人日本スポーツ協会等が集約データ等を利用する際は、その利用目的を明確にした上で、JPSA 医学委員会委員長が障がい者スポーツの普及・強化に寄与すると認めた場合に限り、会長の承認を得て利用できるものとします。

●第三者提供の制限

メディカルチェックおよび使用薬物調査における個人情報は、上記集約データ等の利用の2を除き、本人の同意なく第三者に提供いたしません。

ただし、法令に基づき提供を求められた場合や人の生命、身体または財産の保護のために必要があり、かつ、本人の同意を得ることが困難である場合は、本人の同意なく個人情報を提供する場合があります。

●管理

- 1 JPSA・JPC は、個人情報の取扱いに関して総合的な責任を有する個人情報管理者を設置し、磁気媒体としての個人情報はJPSA内の情報端末(オフライン)にて管理します。
- 2 メディカルチェックおよび使用薬物調査における個人情報管理者は、JPSA 医学委員会の担当部署であるJPSA 強化部の部長、JPC 医・科学・情報サポートスタッフを管理するJPC 事務局長とします。
- 3 個人情報管理者は、個人情報管理に関する監査を除き、管理にあたっては下記項目を遵守します。
 - ・ 個人情報管理者は、個人情報の種類・内容・保管場所等を記載(データベースへの入力を含む)した台帳を作成します。
 - ・ 保管する個人情報を含む文書(磁気媒体を含む)は、施錠できる場所への保管、パスワード管理等により、散逸、紛失、漏洩の防止に努めます。
 - ・ 情報機器は適切に管理し、正式な利用権限のない者には使用させません。
 - ・ 個人情報を含む書類で保管の必要のないものは、速やかに廃棄します。
 - ・ 個人情報を含む文書の廃棄は、シュレッダー裁断、焼却、溶解等により、完全に抹消します。
- 4 提出された個人情報は10年間で破棄します。

●個人情報に関する問い合わせ

本人が個人情報の開示、訂正、削除、利用・提供の停止等を希望される場合、その他苦情・ご相談については、本人または正当な代理人であることの確認をさせていただいた上、速やかに対応します。

個人情報に関する問い合わせ先：日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会（電話03-5939-7021）